

神津島の火山活動解説資料（平成 25 年 2 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1、図 2、図 3、図 4）

前浜南東（天上山の南西約 3 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、天上山山頂部に噴気は認められませんでした。

26 日～28 日に実施した調査観測では、前回（1992 年 10 月 19 日）同様、天上山付近の噴気、地熱地帯¹⁾ は確認できませんでした。

1) 赤外熱映像装置により観測しています。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度を測定する測器で、熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

・ 地震や微動の発生状況（図 5※－①②、図 6※）

神津島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 5※－③④）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 3 月分）は平成 25 年 4 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

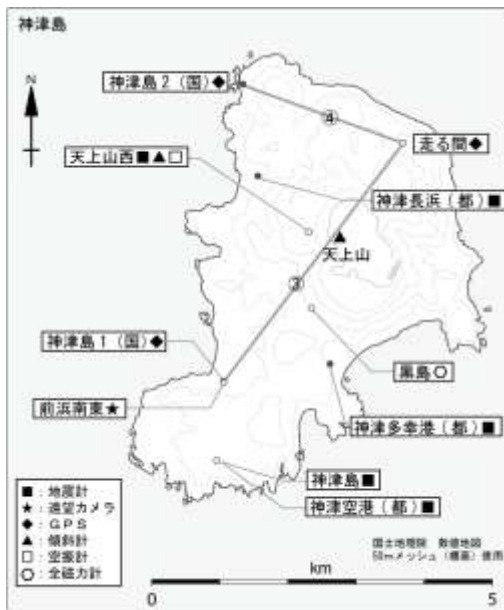


図1 神津島 観測点配置図

GPS 基線③④は図3※の③④に対応しています。



図2 神津島 天上山山頂部の状況

（2月28日、前浜南東遠望カメラによる）



図3 神津島 天上山付近の熱映像¹⁾ 撮影地点

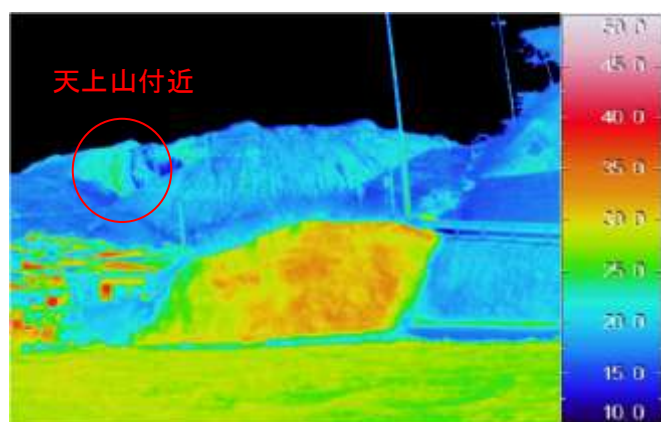


図4 神津島 天上山付近の表面温度¹⁾ の状況：前浜地区駐車場（図1）から撮影。
赤外熱映像¹⁾（右）と可視画像（左）（2013年2月26日 12時30分撮影）
地熱地帯は確認できませんでした。なお、赤外熱映像画像で温度の高い部分（駐車場のコンクリート部分や住宅など）は日射の影響によるものです。

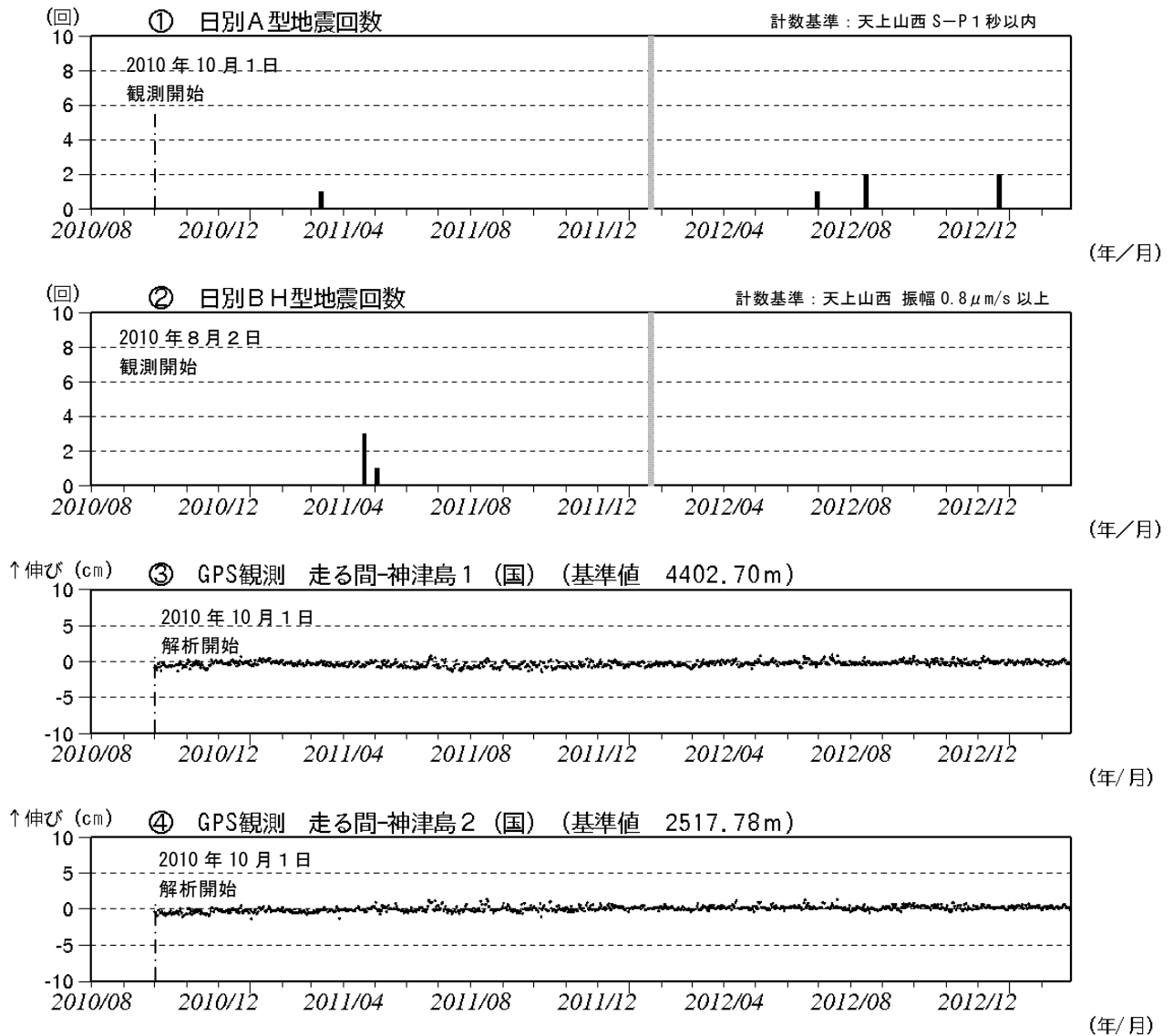


図 5※ 神津島 火山活動経過図(2010 年 8 月 2 日～2013 年 2 月 28 日)

①②神津島周辺の日別地震回数 図の灰色部分は機器障害のため欠測。

③④ GPS 連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院

③④は図 1 の GPS 基線③④に対応しています。

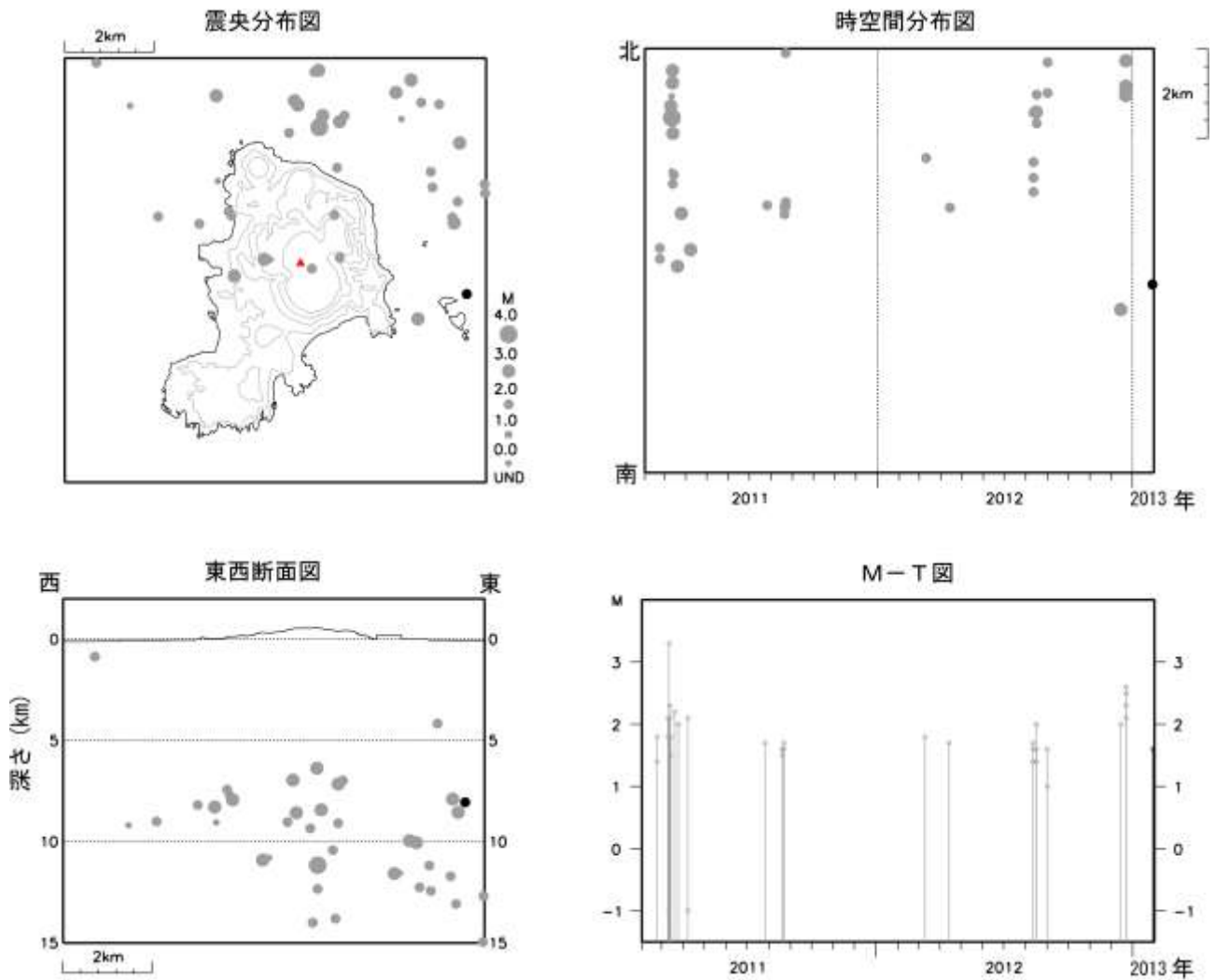


図 6※ 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2011 年 3 月 1 日～2013 年 2 月 28 日）

●：2011 年 3 月 1 日～2013 年 1 月 31 日 ●：2013 年 2 月 1 日～2 月 28 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。